

一般社団法人 海洋会  
令和3年度臨時理事会 議事録

1 理事会の決議があったものとされた事項の内容

第1号提案 令和3年度海洋会顧問推薦について  
定款（抄）

（相談役及び顧問）

第34条 この法人に、任意の機関として、相談役及び顧問を置くことができる。  
相談役及び顧問の資格については、別に定める。

2 相談役及び顧問は、次の職務を行う。

（1）会長の相談に応ずること

（2）理事会から諮問された事項について参考意見を述べること

3 相談役及び顧問の選任及び解任は、理事会において議決する。

4 相談役及び顧問は、無報酬とする。

海本規1-07 一般社団法人海洋会 相談役及び顧問推薦基準

1. 相談役 （略）

2. 顧問

（1）（略）

（2）（略）

（3）（略）

（4）その他本会の業務に多大な貢献があった会員

上記に基づいて下記の通り関根 博（68歳）を顧問に推薦する。

【 顧問 】

番号	氏名	年齢	略歴
1	関根 博	68	1976年 東京商船大学卒業（N24） 日本郵船（株）入社 2008年 日本郵船（株）常務経営委員 2011年 （株）日本海洋科学代表取締役社長 現在 トーマス・ミラー、（株）Senior Loss Prevention Executive、神戸大学客員教授、東京 海洋大学非常勤講師、日本航海学会終身会員、 Nautical Institute, Fellow

2 決議事項を提案した理事の氏名

代表理事 平 塚 惣 一

3 理事会の決議があったものとみなされた日

令和4年1月28日（金）

4 議事録の作成に係わる職務を行った理事の氏名

理 事 岩 本 勝 美

令和4年1月14日、代表理事 平塚惣一が理事・監事全員に対して、理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案を發し、当該提案につき、令和4年1月28日までに理事・監事の全員から書面又は電磁的記録により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第41条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものと見なされた。

以上のとおり、理事会決議があったものとみなされた事項を確認するため、この議事録を作成し、本事項を提案した理事及び議事録作成に係わる職務を行った理事が記名押印する。

令和4年1月28日

一般社団法人 海洋会

代表理事（会長） 平 塚 惣 一

議事録作成者（専務理事） 岩 本 勝 美